

## 平成二十二年度各会計決算議案の質疑について

平成二十二年度の各会計決算議案二十一件が上程され、九月二十九日(木)の本会議で決算質疑が行われた後、それぞれ各常任委員会に審査付託されました。(左記の議案名は「平成二十二年度」を省略しています。)

議案第二十号	津山市一般会計歳入歳出決算
議案第二十一号	津山市磯野計記念奨学金特別会計歳入歳出決算
議案第二十二号	津山市食肉処理センター特別会計歳入歳出決算
議案第二十三号	津山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
議案第二十四号	津山市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算
議案第二十五号	津山市下水道事業特別会計歳入歳出決算
議案第二十六号	津山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
議案第二十七号	津山市老人保健特別会計歳入歳出決算
議案第二十八号	津山市全本明正奨学金特別会計歳入歳出決算
議案第二十九号	津山市介護保険特別会計歳入歳出決算
議案第三十号	津山市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算
議案第三十一号	津山市土地取得造成事業特別会計歳入歳出決算
議案第三十二号	津山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
議案第三十三号	津山市吉見山財産区会計歳入歳出決算
議案第三十四号	津山市大崎財産区会計歳入歳出決算
議案第三十五号	津山市田邑財産区会計歳入歳出決算
議案第三十六号	津山市高田財産区会計歳入歳出決算
議案第三十七号	津山市東一宮財産区会計歳入歳出決算
議案第三十八号	津山市河辺財産区会計歳入歳出決算
議案第三十九号	津山市水道事業会計決算
議案第四十号	津山市工業用水道事業会計決算

## 決算委員会の開催日

総務文教委員会	10月4日(火)
厚生委員会	10月6日(木)、10月13日(木)
産業委員会	10月3日(月)
建設水道委員会	10月7日(金)

## アルネ、水道企業団、赤字



日本共産党津山市議団  
久永良一

質問↓昨年度の決算では、アルネに関して市民の税金がどれだけ投入されたのか。

答弁↓三億六千万円の税金を投入している。

質問↓「黒字」になる再建計画だったが、昨年度決算も「赤字」、でたらめな

再建計画だったのではないのか。税金投入は、絶対にやめるべきである。や市民的視点からみれば、さらなる投入は難しいものがある。

質問↓広域水道企業団が大赤字。津山市は八千トンを受水し、約三億六千万円を支払っているが、企業団では、受水量増や料金引き上げを検討しているようである。大本の原因は、過大な水利用計画に基づいて、苦田ダム・水道企業団をつくったことにある。

## 財政問題、新クリーンセンター



日本共産党津山市議団  
末永弘之

質問↓平成二十二年度決算は黒字となっているが、国の動向や経営収支報告の数字や、財政硬直化は好転していないと思われるが。

答弁↓経営収支比率は、財政構造の弾力化を判断するもので、昨年度よりは六・六%好転したが、まだまだ厳し

い現状だと理解している。

質問↓前市長が行った「公募方式」による申請書類・覚書などの間違いをどう整理して「領家での事業推進」を新たに決意したのか。

答弁↓申請書類は、検証に取り組み、要項の不備、事務局の不手際などがあったが、申請書を白紙にすることはできないと判断した。

質問↓領家の申請書及び地元町内会との「覚書」を公募に合致させることを望んでおく。